

2.3.2 MAIN PANEL LANDING GEAR PANEL



このパネルには多くのインジケータやスイッチがあり、そのほとんどが離着陸に関係している。

1. アレスティングフックコントロールスイッチは、フロントとリアのcockpit左サブパネルにある。UPポジションにするとフックは格納される。DOWNポジションではフックが下がる。
2. エマージェンシー・ランディング・ギア・ハンドルは、通常の油圧・電気制御をバイパスしてランディング・ギアを降ろすのに使用する。フロントcockpitのエマージェンシー・ランディングギア・ハンドルは、ハンドルを時計回りに45度回転させ、前方に押すことでリセットできる。
3. フラップポジションインジケータ。

フラップ。ライトが消えていれば、フラップが完全に格納されていることを意味します。黄色のライトはフラップが移動中であることを示します。緑色のライトはフラップが下がっていることを示します。

4. ランディングギアコントロールハンドル。下 (DN) の位置にするとランディングギアが伸びる。UPに動かすとランディングギアが格納される。また、赤い警告灯があり、ランディングギアが指令された位置にロックされていないと点灯します。
5. ハンドルのすぐ上にあるランディングギアポジションランプには、NOSE、LEFT、RIGHTと表示されています。それぞれのライトは、それぞれのギアストラットが降りてロックされている時に点灯します。
6. 警告音消音ボタンは、航空機の高度が10,000フィートMSL以下、対気速度が200KCAS以下、降下速度が250fpm以上、ギアハンドルが下りていないという条件が同時に揃った時に鳴るランディングギア警告音を消すために使用します。

PITCH RATIO SELECT SWITCH AND INDICATOR



ピッチレシオ・セレクト・スイッチとインジケータ。スイッチには2つのポジションがあります： AUTOは通常のシステム機能を提供し、EMERGはハイドロメカニカル・ピッチ・コントロール・システムから油圧を取り除き、ピッチ比とPTCを中間の位置までドライブさせ、ロックさせます。

スイッチのすぐ上にあるピッチ比インジケータは、スティックの上下運動に対するスタビレーターの運動の比を示します。この比率は低速で1.0、海面に近いマッハ0.9では0に近いはずです。